



HOTELの居心地を自分仕様にカスタマイズ。

ハウスメーカーのモデルルームはハウブランド毎に新しいライフスタイルの提案をし、ディスプレイも綺麗にコーディネートされてるものの中には住む為のアイデアより“見せる為のディスプレイ”の感が強く、ほんとうに生活の中に活かされる提案なのか疑問でした。

プロ、アマ問わず最近では『ホテル』がキーワードです。海外のリゾートや一流ホテルに泊まった時に感じる快適な1日を過す為のホスピタリティや綺麗に整理され清潔で気持ち良い環境作りは、“こんな部屋で毎日を過してみたい”と誰でも思った筈です。そして、旅行で利用するだけでなく、日常生活の中で親しい友達との時間や自分自身のリフレッシュの為に、SPA&朝食パッケージ等を利用する20代後半~30代の女性が増えているのは、ただ単にホテルの快適さや気持ちの良いホスピタリティだけを求めているのでは無く、部屋の中のインテリアやディスプレイを自分の生活の中に取り入れ、日常生活に活かせる事に気づいて来たのではないかと考えています。

シティホテルがデザインホテルにリノベーションしたり、最近では海外の一流ホテルチェーンが進出し、ラグジュアリーな雰囲気とホスピタリティを競い、気持ちよく生活する為のアイデアや空気感をただよわせています。是非、毎日を楽しむ為の工夫をホテルスタイルの中から日常生活の中に取り入れ快適に過ごして欲しいと思います。デザインとは、生活の中に活かされ使いこなして完成されるからです。

そのホテルスタイルを実際自分達が住んでみて、本当に気持ちよく快適に住める提案をしようと思い、2007年5月芝浦に自宅兼ショールームをOPEN致しました。びっくりする様な造作やアイデアはありませんが、ちょっとした工夫で生活が楽しくなる様な事をコンセプトにしていますので、是非お立ち寄り頂ければと思います。



株式会社 **イコール・パートナーシップ**

URL://www.equal-design.jp E-MAIL:info@equal-design.jp

● HEAD OFFICE

〒153-0064

東京都目黒区下目黒1-6-3 朝日下目黒マンション203

tel. 03-3490-5518 fax. 03-3490-5837

● SHIBAURA
SHOW ROOM

〒108-0023

東京都港区芝浦4-21-1 芝浦アイランド グローブタワー4011

tel&fax. 03-5443-3230

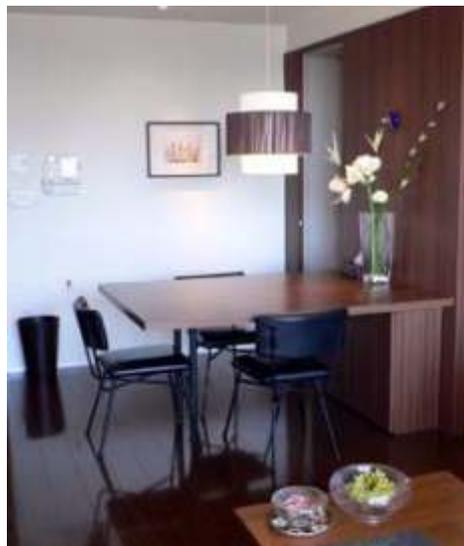
★LDK



★玄関



★40階からの夜景



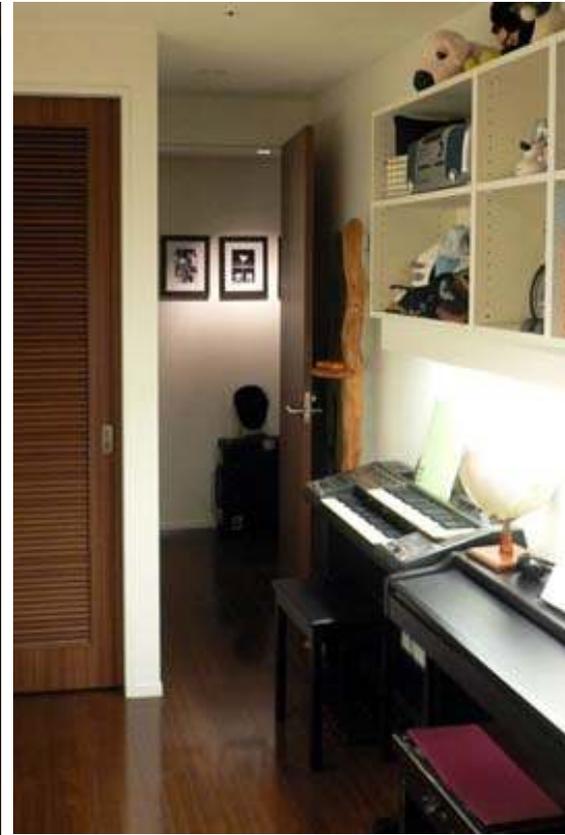
★バルコニー

★ホテルスタイルなレイアウトとエンジの花柄と間接照明でシックでちょっとセクシーに。

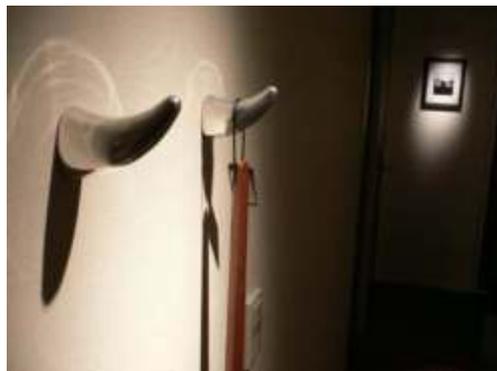
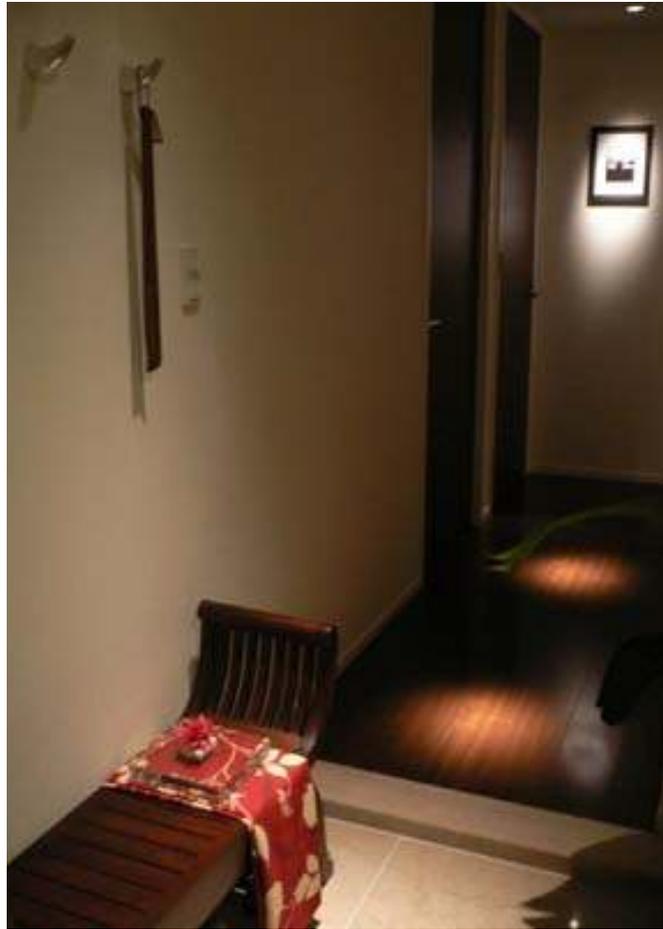
L D K から扉を開けた向こう側に寝室が見えますが、常に開口してる方が開放感があります。



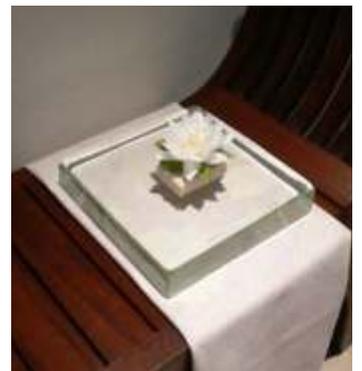
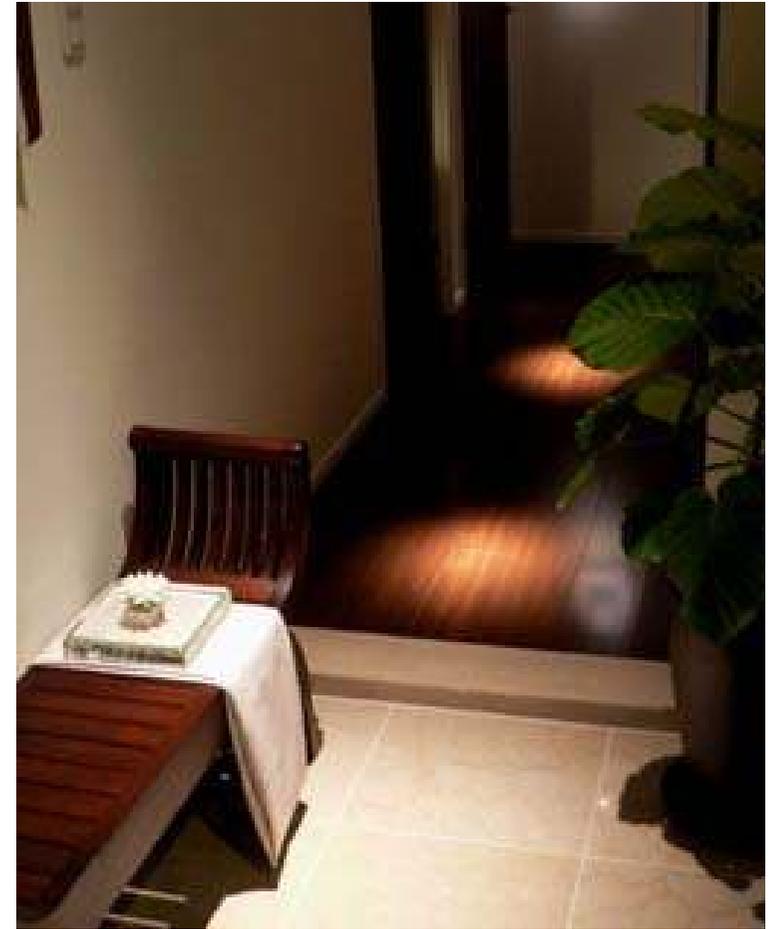
★出来るだけ収納を多くして片付けやすい様に。



★エンジをテーマカラーにシックで落ち着いたコーディネート。



☆白をテーマカラーにしたサマーコーディネート。



★エンジと紫をテーマカラーにシックで落ち着いたあるコーディネート。



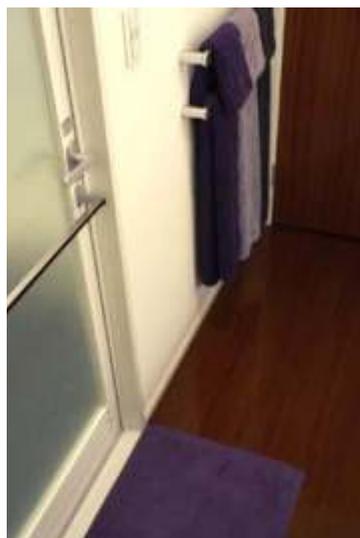
☆白をテーマカラーにしたリゾートホテルに滞在してる様なサマーコーディネート。



★家族分をシックで落ち着いた色違いでコーディネート。



☆白をテーマカラーにした場合、柄違いで自分のタオルが分かる様コーディネートしましょう。



★エンジをテーマカラーにシックで落ち着いた感のあるコーディネート。



●ベッドサイドにテーブルライトを置くのがホテルスタイルの定番です。



●リゾートホテルみたいに、黒の籐かごを寝具入れに。



●ルームフレグランスは甘い香りのデュランスのローズウォーター。目覚まし時計も部屋の雰囲気に合わせてコーディネートしましょう。

☆白をテーマカラーにした、リゾートホテルに滞在してる様なサマーコーディネート。



●アートフラワーもディスプレイに合わせてコーディネート。



●コーディネートに合わせてルームフレグランスも変えましょう

★紫とエンジをテーマカラーにシックで落ち着いたあるコーディネート。



☆白をテーマカラーにしたリゾートホテルに滞在してる様なサマーコーディネート。



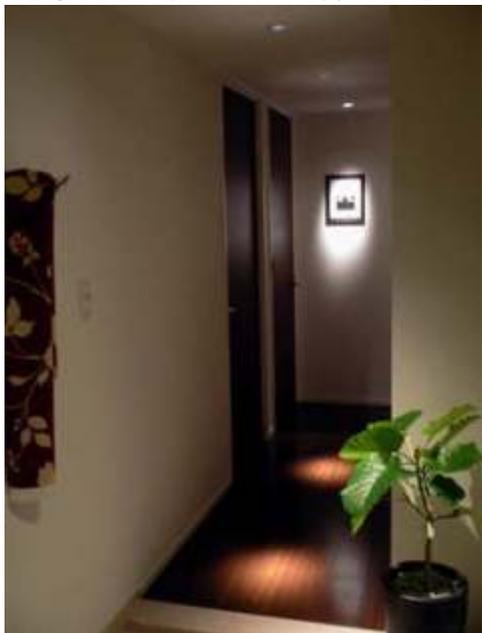
●予備のトイレトーパーの穴にアートフラワーをのせると花瓶みたいにディスプレイ出来ます。



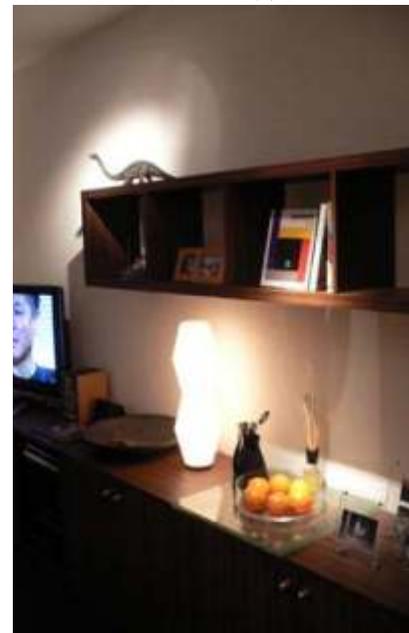
●ルームフレグランスはエルベガンブスのウォーターフラワー。



★欧米の家は、楽しい家族の写真が額に飾られていっぱいあります。私達も楽しい思い出やおじいちゃんおばあちゃんの写真をいっぱい飾って、思い出に花を咲かせましょう。



●玄関を開けた時に見える廊下の突き当たりには、綺麗な夕日を背景に撮った奥さんと息子のモノクロ写真。



●リビングのキャビネットの上には、トーマシアクリルのフレームに飾った、クライアントの着水の撮影ツアーに紛れ、初めてリゾートへ行った時の楽しかった思い出の写真。



●廊下の空いたスペースには、おじいちゃんおばあちゃんや奥さんが初めてヨーロッパへ行った時の写真。廊下に飾ってありますが、リビングと子供部屋のドアを開けた時必ず見えます。



●ダイニングスペースには、息子が5歳の時スペインのサクラダファミリアを見た後、眠い目を擦りながら描いた絵を飾ってあります。一番家族が集まる場所に子供が小さい時に描いたお父さんやお母さんの似顔絵なんかもきちっと額装して飾って上げると満更じゃない筈です。時々絵を変えてみると、それを通して話題が盛り上がるかもしれません。

